

単元名

## 宮内ってすてき！ ～宮内のよさを発信しよう～



### ◆単元の目標

- 自分たちが住んでいる町に関心をもち、情報を集め、リーフレットを作る活動を通して、宮内・廿日市の良さに気づき、地域に誇りと愛着をもとうとする。

### 【連携諸機関・人物】

- ・保護者

### ◆学習活動の実際（全23時間）

学習活動	他教科等との関連
<p>〈宮内の良さを出し合う〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーがたくさんある。(ビック・ユアーズ)</li> <li>・食べ物屋さんがたくさんある。(すき家・モスバーガー)</li> <li>・車屋がたくさんある。(トヨタ・スバル・スズキ)</li> <li>・宮内から出なくても生活できる。(病院・郵便局・銀行)</li> <li>・自然がある。(御手洗川・田・畑)</li> <li>・生き物がたくさんいる。(トンボ・セミ・たぬき・猿・魚)</li> <li>・歴史がある。(専念寺・天王社)</li> </ul> <p>〈課題の設定〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>宮内のよさを発信しよう。</p> </div> <p>〈情報収集をする。〉</p> <p>宮内を西コース，東コースに分け，探検し情報収集を行う。</p> <p>〈情報収集を整理分析する〉</p> <p>○3つの観点に分けて宮内のよさを整理し，それをどのような方法で伝えるかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然</li> <li>・歴史</li> <li>・施設</li> </ul> <p>〈まとめる〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮内のよさが伝わるよう，写真なども使いながらリーフレットにまとめる。</li> </ul> <p>〈発信する〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方に向けて，宮内のよさを伝える。</li> </ul> <p>〈振り返り〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の振り返りを行う。</li> </ul>	<p>【社会】[学校のまわり]の学習から学校のまわりにあるものを出し合い宮内の良さに繋がった。</p> <p>【社会】[働く人とわたしたちの暮らし]の学習で学んだことと，宮内にある施設を比較しながら調べた。</p> <p>【国語】「外国のことをしようかいしよう」の学習から，調べたことや意見の伝え方を工夫した。</p>



### 【児童生徒の感想・振り返り】

- ・宮内についてもっと知りたい。
- ・店や施設がたくさんあって生活しやすい町だと思った。
- ・御手洗川など、景色が綺麗なところがあると分かった。
- ・店や施設がたくさんあって便利だし、自然もたくさんあることが分かった。
- ・色々な公園があり、それぞれ特徴があって面白いと思った。
- ・写真や電子黒板を使って友達に分かりやすく説明することができた。
- ・リーフレットに紹介したいことを分かりやすくまとめることができた。

### 【効果のあった「授業展開」または「指導の工夫」等について】



### 【児童生徒の変容】

- |   |  |
|---|--|
| ○グループ編成の人数を課題ごとに5～6人ずつの少人数で分けた。                           | ・少人数の学習のため、一人一人がめあてをもって主体的に学習に取り組んだ。                       |
| ○社会科「働く人とわたしたちの暮らし」の学習で学んだことを生かした。                        | ・自分たちの地域にあるスーパーマーケットと学習したことを比べながら調べることができた。                |
| ○国語科「外国のことをしょうかいしよう」の学習の中で、調べたことや自分の意見の伝え方について学んだことを生かした。 | ・効果的に意見を伝えるために写真や絵を使う児童が多かった。<br>・聞き手を意識した発表をしようとすることができた。 |

### 【今後に向けた「改善点」】

- ・保護者やクラスだけでなく、学習したことを他学年と発表し合い交流の場を設定すればよかった。
- ・成果物を学校全体に向けて発信することができなかった。
- ・新型コロナウイルスの影響で、校外学習の回数を多くもつことができず、地域の人に話を聞くこともできなかった。そのため、実際に観たり聞いたりする情報収集が十分できなかった。また、調べ学習に頼らざるを得なかったため、家庭による差が大きかった。
- ・約80名の児童が校外に出て施設などの室内を見学することが難しいため、今後もコロナ禍が続くようであれば、オンライン等利用したインタビューができれば良い。